

平成27年度 第46回全九州高等学校バスケットボール春季選手権大会

Bブロック女子準決勝

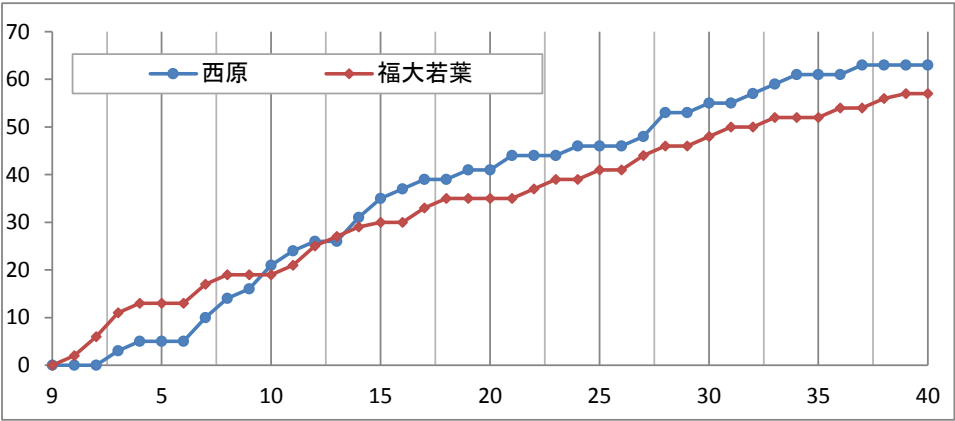
主審 隈元 ゆみこ
副審 山中 萌衣

西原 63
(沖縄3位) ○

21 - 19
20 - 16
14 - 13
8 - 9
—

57 福大若葉
● (福岡3位)

No. 14F1 日時: 2016年2月14日(日) 9:00 会場: いちき串木野総合体育館F1



西原

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 稲嶺 明莉 (C)	15	3	3	0	3
5	* 仲地 夏未	10	2	1	2	2
6	宮城 紗羽	-	-	-	-	-
7	宮城 華の子	-	-	-	-	-
8	板井 萌夏	0	0	0	0	0
9	大山 夏凜	-	-	-	-	-
10	* 安里 美紗	8	0	4	0	2
11	内間 瑚	-	-	-	-	-
12	大城 茉唯	-	-	-	-	-
13	* 大城 瑠華	8	0	4	0	3
14	* 町田 恵利奈	22	2	8	0	3
15	山田 ゆい	-	-	-	-	-
16	當銘 華蓮	-	-	-	-	-
17	渡慶次 未来	-	-	-	-	-
18	嘉手川 結衣	-	-	-	-	-
コーチ 渡慶次 茂						
合計		63	7	20	2	13

福大若葉

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 福本 萌香 (C)	0	0	0	0	3
5	* 嘉数 唯	10	1	3	1	0
6	中嶋 まひろ	0	0	0	0	1
7	篠原 愛華	6	0	2	2	1
8	* 鬼塚 彩乃	12	0	6	0	1
9	西村 菜々子	-	-	-	-	-
10	渡邊 英美佳	-	-	-	-	-
11	* 三輪 眞子	11	1	4	0	0
12	清水 美希	-	-	-	-	-
13	佐道 玲奈	-	-	-	-	-
14	白土 英恵	-	-	-	-	-
15	* 曾我部 希子	18	0	8	2	2
16	安部 奈々美	-	-	-	-	-
17	池田 果穂	-	-	-	-	-
18	神島 ありさ	-	-	-	-	-
コーチ 池田 憲二						
合計		57	2	23	5	8

*...スターター (C)...キャプテン 3P...3点シュート 2P...2点シュート FT...フリースロー F...ファウル

戦 評

両チームともDFはマンツーマン。福大若葉は#5嘉数のドライブで先制すると、リバウンドからの素早いボール運びで#11三輪が速攻を決めるなどし、0-8とする。開始2分半、西原は#5仲地の3Pで1本目を決めるが、福大若葉は高身長インサイドの#5嘉数と#15曾我部を中心に得点を重ねていく。しかし、ここから西原は#4稲嶺が起点となりチームのリズムを作り始め、#14町田が3Pを2本決めるなどし、1Qを21-19で終わる。2Q、開始直後、西原の#4稲嶺が3Pを決め引き離しにかかるが、福大若葉も#15曾我部のアーリーオフェンスや、#5嘉数の相手を外まで引き出してからのドライブなどで得点し食らいつく。ここから再び西原の#4稲嶺が攻撃の起点となり#14町田が得点を重ねる。福大若葉は西原の#4稲嶺にヘルプからのダブルチームを試みるが、そこからふたたび西原#14町田へのパスが通り41-35と点差を広げ前半を終了する。3Q、西原は続けて#4稲嶺がゲームメイクをする一方、福大若葉は攻撃の中心を#7篠原や#8鬼塚に変え、早い展開からのドライブや速攻で得点し、互いに譲らぬまま55-48で3Qを終える。4Q福大若葉は激しいDFでプレッシャーをかけながら、リバウンドからの速攻など足を使って追い上げようとするもシュートがなかなか決まらず、点差が縮まらない。残り3分56秒、西原#14町田のドライブから#13大城へのあわせで63-54としたところで、福大若葉がタイムアウト。西原は#4稲嶺が時間いっぱいボールをキープしながら相手の攻撃回数を減らしていく。福大若葉は最後まで懸命に足を使いプレーをするが、最後のシュートが決まらない。互いに思うように得点できないまま、最終スコア63-57で西原が勝利をおさめた。